

虫の声 石



編集前記

令和六年八月十七日～二十日迄の四日間、三泊四日の日程で第五十七回石鎚青少年鍊成会が開催されました。

今年は八月八日に発生した日向灘を震源とする地震を受け、巨大地震に注意を呼びかける「南海トラフ地震臨時情報」(巨大地震注意)が発表されましたが何事もなく無事開催となりました。

この、虫の声「第五十七回石鎚青少年鍊成会特集号」では、会員の感想や八月十六日に行われました定例総会のご報告を掲載しております。ぜひご覧ください



委員 長 挨拶

村田 和也

第五十七回石鎚青少年錬成会にて委員長を務めました村田和也です。

今回の錬成会は前回よりも日程が短い二泊三日でしたが、誰一人大きな怪我がなく追われたことを非常に嬉しく思います。

最終日には会員の子にアンケートをとらせて頂きましたので、その内容とこれまでの反省などをしっかりと見つめ直し次回へと繋げていけたらと思います。

今回の開催に際しまして先生方や職員の皆様方敬神婦人会の皆様また、参加して下さった会員の皆様その保護者の皆様ありがとうございます。



会員感想文（抜粋）

谷岡 貫汰

今年も班長をやらしてもらって、今回参加人数の半数以上が未経験の中、不安もありましたがなんとか今年もめ事もなく無事に二泊三日終わることが出来ました。



越智 瑞希

登山中はずっと足が痛かったです。

ですが、二日目の夜に頂上で見た夜景を見るだけの価値はあるなと思います。

僕たちの日は、ちょうど満月でとてもきれいでした。

また今度もきかいがあればもう一度行きたいと思いました。



宇佐 まなか

夜にはとてもきれいな空があつて、とても感動しました。三日目の朝も日の出がでてたらいいなと思つたけど、あいにくの雨で見られなくて残念でした。

それで石鎚について、最後の日でとてもさびしいなと思

いました。またいつか参加したいです。



田中 結菜

今年初めて、参加することに、自分はとても、人見知りできんちようしていたけど、思ったよりみんながとても面白く、元気で、きんちようが全てとけて小学校最後の良い思い出になりました。



宇佐 拓司

ほかの人と仲良くなれるか

不安でしたけど、皆が結構友好的でと交流できてよかったです。

夜の星空は、とても綺麗で来てよかったと思いました



森岡 樹奈

私は石鎚青少年錬成会に初めて参加しました。

最初は不安なこともたくさんあったけど晩の人とかが教えてくれたりして、不安がなくなり楽しくできました。



伊勢 亜永

夜になったら最初はキリと

雨でみられないと言われて泣きました。

はじめて夜に見て月がきれいに見えて星をみてうれしかったしキレイでたのしかったです。



田窪 亜胡

ピザ作りやカレーを作ったことが楽しかったです。ピザでは、自分の好きな形や具材をのせたりできてとてもたのしかったです。

カレーではけむりで少し目がいたくなりました。



乗松 紗英 (Nose Sayo)

私は、石鎚青少年錬成会に初めて参加して、不安なことがたくさんあったけど、ほんの人やへやの人が話しかけてくれたおかげで不安がなくなり、楽しくなりました。

山に登るのはしんどかったけど、またいきまいなと思いました。



開講式・開講奉告祭

御神前にて石鎚青少年錬成会開講の報告を行いました。

また開講式では常務総代岡村様を始め、氏子総代藤原様

敬神婦人会岡村会長をお招きし、村田委員長及び班長に辞令が交付されました。



神社の話・禊のけいこ

権禰宜 曾我部先生に石鎚神社・お山の話をしていただきました。また、翌朝の禊のため禊の練習を行いました。



村 活 動

村活動では夕食のカレーとピザを生地から作りました!



夕 拝

社務所にて夕拝を行いました。



肝 試 し

真夏の暑い夜も涼しくなりました。



朝 拝

本殿にて朝拝を催行しました。一日の始まりを大神様の御神前で迎えます。



清 掃 奉 仕

旧禊場から文学の森にかけて境内を掃き清めました



登 成 就 社 出 発 拜

成就社でお祓いをしていただき、準備体操をして頂上を目指します！

みんなで、えいえいおー！



遙 拜 の 鳥 居

道中の要所で先達の十亀豪宮司より説明や解説をしていただききました。



皆で心を一つに…頂上を目指します！



鎖

皆で鎖をかけました！



頂上社着・夕拝

無事みんなで頂上社に到着しました！

夕拝を行います。



頂上山荘での夕食
頂上山荘にて夕食を頂きました。



頂上からの夜景

今年の錬成会では、残念ながらご来光は拝むことができませんでしたが、きれいな夜景をみんなでみることができました！



朝



最終日の朝を迎えました。あいにくの雨模様です…

拝



下

山

頂上山荘の方に感謝の言葉をお伝えし、下山します。頂上山荘の皆様ありがとうございました！



本社 帰着

無事本社に帰着しました！



閉講式

閉講式では常務総代岡村様を始め、氏子総代藤原様、敬神婦人会岡村会長をお招きし会員に修了証が交付されました。



青年部定例総会

八月十六日午前十時に第五十二回青年部定例総会を開催しました。

総会では青年部役員改選や、錬成会の新日程案や錬成会などでの新しい取り組み等について議論しました。

青年部新役員については次の通りです。

旧役員

会長 宇佐つぐむ

副会長 寺川卓・日野太陽

幹事 古賀眞依・心石孝亮

古賀照子

会計 石川晴基・十亀和真

監査 和田龍・村田和也

新役員

会長 村田和也

副会長 寺川卓・十亀慶彦

幹事 古賀眞依・大滝耕太郎

会計 十亀和真・日野太陽

監査 和田龍・古賀照子

令和六年九月一日より

引退 二名

会長 宇佐つぐむ

会計 石川晴基

また、錬成会の新日程案の件として今年参加頂いた会員の皆様にアンケートを取り、

開催日程や内容などを改める

ことや、頂上社での宿泊をメ

インとした開催内容を土小屋

遙拝殿からの登拝を計画した

四社参りなど今までにない案

が議論されました。

新たな錬成会に向け有意義

な総会となりました。



新 会 長 挨 拶

村田 和也

新しく会長に就任しました

村田和也です。

現在青年部は大学生や受験生のメンバーが多いため、実働としては非常に時間的にも厳しいかと思われま

す。しかしそんな中でも協力し

合い誰かに負担が固まらない

ようにできたらと思います。

また、錬成会も節目が近づ

くためその土台となる体制、

また準備をしつかりと進めて

いきますのでよろしくお願い

致します。

拙文かと思いますが会長就

任挨拶とさせて頂きます。

会 長 退 任 挨 拶

宇佐 つぐむ

この度は初めて会長を務めさせて頂きました。八月

をもちまして、会長を辞退し、

青年部を退会いたします。

中学二年生から青年部に所

属し活動してきて、責任感や

社会の厳しさを経験し、様々

な縁にも恵まれました。

この二年間青年部の会長としてみんなを引っ張っていき

、

大きな問題もなく活動するこ

とができ安心しています。

青年部は私の居場所であっ

たと感じており、退会するの

が寂しいです。

次の会長は村田さんです。

彼は錬成会の経験も豊富であ

り、責任感も強く素晴らしい

人間です。

これからも会長を中心とし

て青年部一丸で活動してほし

いです。

また、神職の先生方にもお

力添えをお願いしたいです。

最後になりましたが、入会以降青年部として活動できたのは、敬神婦人会の皆様や先生方、青年部皆様のおかげです。

これから新しい青年部で頑張ってください。

長い間、お世話になりました。

新青年部 入会

右のもの九月一日を以て青年部へ入会致しました

宇佐拓司・谷岡貫汰・宇佐まなか

新青年部挨拶

新青年部 宇佐 拓司

今回、青年部に入会しました。高校二年生。宇佐拓司です。私が初めて錬成会に参加したのは小学四年生で兄達もいたので凄く楽しかった思い出があります。

今回、青年部に声をかけて頂き、喜びとともに身が引き締まるおもいです。

それは、長い間在籍していた兄が、十月から留学の為に、青年部を辞めるからです。兄に変わるには少し頼りないですが、一生懸命頑張りたいと思います。

新青年部 谷岡 貫汰

初めまして、今年度から青年部に入らせて貰いました十八歳の谷岡貫汰(たにおかかんだ)です！

私が青年部に入部させてもらった理由は、会員として七回も参加させて貰い次は青年部の方で会員の方々をサポートしていきたいと思ったからです。

会員としては七回も参加させてもらいある程度のは

わかってますが青年部としてはまだまだ未熟なところしかないですが青年部の先輩の元色々学び少しでも錬成会を盛り上げていきたいと日々精進していきます！

これからよろしくお願い致します。

新青年部 宇佐 まなか

こんにちは。宇佐まなか中一です。

今年より石鎚神社青年部に入会することになりました。よろしく申し上げます。

私は、「中学生になったら私も入りたい」と憧れがずっとありました。今回入会させてもらってとても嬉しいです。どんな場面があるのだろうとすごくワクワクしています。

元気いっぱい頑張ってい

きます。皆さん、よろしくお願ひします。

以上3名ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

編集 後記

次回の錬成会に向けて青年部一同精進してまいりますのでこれからもよろしくお願ひいたします。

第五十七回石鎚青少年錬成会でより多くの方が参加されることをこころよりお待ちしております。

石鎚青年部会報

(発行所) 愛媛県西条市西田甲797

石鎚青年部事務局

(発行代表者) 武智正人

(編集責任者) 村田和也

(編集者) 寺川卓

(印刷所) プリ・キュウ・プレス